

質問要旨 コロナ流行下に複合災害が起こった場合、避難所である体育館の収容人数を減らす必要があると考えるが、何割ぐらい減らすのか。

---

### 答弁要旨

避難所における新型コロナウイルス感染症への対応については、兵庫県が設置した「公益財団法人人と防災未来センター」のガイドラインでは、避難場所における間隔が各世帯2m以上必要としていることから、従来の収容人数に対し、約5割程度削減することとしており、本市もこの基準を採用しております。

以上

## 質問要旨

今後、急増が予想される生活保護の申請を、一時的に本庁でもできるようにしてはどうか。

---

## 答弁要旨

本市では、4月24日から本庁に「新型コロナウイルス総合サポートセンター」を、6月1日からは各地域課に「相談サポート窓口」を設置し、南北保健福祉センターと連携して、生活保護の相談・申請や生活困窮者の支援につなげています。

ご承知のとおり、生活保護業務は、医療や介護、障害者支援、就労自立支援など支援内容が多岐にわたるため窓口での申請受付だけでは、目的を達成することができません。また、面接等を行う職員には社会福祉主事任用資格が求められ、面接相談の実施、面接記録の作成、申請受付など専門性が高いため、日々当該職員への査察指導員等による助言や支援も欠かせません。

(次ページへ続く)

こうした中、新たに本庁でも実施することになると、現状では個室がないため守秘義務に係る面接業務の限界があり、また本庁窓口と南北保健福祉センター間での引き継ぎや職員の戦力の分散など非効率化の課題があります。

こうしたことから、申請窓口を本庁に設置する考えはございませんが、引き続き、本庁及び各地域の「相談サポート窓口」と連携しながら適切な支援を行ってまいります。

以上

## 質問要旨

6地区の生涯学習プラザには太陽光パネルや蓄電池、発電機を設置しているか。また、平時には蓄電した電気を売っているか、売電する、しないの理由はあるか。屋上も避難所になることを想定してスペースを確保しているか。

---

## 答弁要旨

生涯学習プラザ 12館のうち、現状では、地域振興センターがある中央北、小田南、大庄北、武庫西生涯学習プラザの4館については、太陽光パネル及び蓄電池等を備えており、また民間事業者が設置したものでありますが、武庫東生涯学習プラザにも太陽光パネルを設置しております。

今後、建替え予定の園田東と立花南生涯学習プラザについても、整備時に備えることとしております。

民間事業者が設置するものは別として、これらの施設での発電は、平常時の環境負荷を減らすとともに、非常時に備えて蓄電することを目的としており、売却は行っておりません。

(次ページへ続く)

また、津波等一時避難場所も、現在、中央北、小田南、大庄北、武庫西、武庫東生涯学習プラザの5館を指定し、洪水ハザードマップ等による被害想定を踏まえて、原則は3階フロア内のホール等を活用することとしておりますが、施設によっては可能な範囲で屋上を活用することも想定しております。

以 上

(教育次長答弁)

西藤議員 2001 作成部局 教育委員会 No.1

質問要旨 教室を避難スペースとして活用してはどうか。

答弁要旨

指定避難所である小学校においては、3密を防ぐための十分な換気とソーシャルディスタンスによる避難者のための十分なスペースを確保する観点から、現時点では、面積の広い体育館への受入れが基本と考えております。

その上で、高齢者や乳幼児などの要配慮者については、特別教室など少人数部屋への受入れを想定しているところであり、普通教室の活用については、子どもへの感染リスクもあることから考えておりませんが、発生した災害や避難状況に応じ、適宜、対応してまいります。

以上

## 質問要旨

ホテルや旅館等にも協力を頂き、避難所を増設してはどうか。

---

## 答弁要旨

避難所の収容人数については、新型コロナウイルスの感染症対策を踏まえると従来の5割程度となりますが、南海トラフ地震の想定避難者を収容できる規模の避難所は確保しているところです。

また、要配慮者に対しましては、先ほど福島議員にご答弁しましたように、指定避難所において感染症対策に留意した中で、障がい等の状況にできるだけ配慮した要配慮者避難室を設置することとしております。

以 上

質問要旨 一時的に本庁に雇用就労支援窓口を設置してはどうか。

---

答弁要旨

健康福祉局長が答弁いたしました。

本  
庁南館1階に新型コロナウイルス総合サポートセンターを設置し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対する市民や事業者の不安の軽減や解消に向けて、生活や子育て、労働や就労等に係る支援・相談や、各種支援制度に係る行政手続きのワンストップサービスを実施しているところです。

そうしたことから、個別具体的な支援を必要とする雇用就労支援窓口につきましては、状況を見定めながら柔軟に対応してまいります。

以上

## 質問要旨

ホームレス支援として子ども食堂、市内の弁当店、フードバンクなどと連携して食料の配給等をされてはどうか。

## 答弁要旨

現在、離職や就労収入の減少により、生活に困窮する方から、南北の保健福祉センターにある「しごと・くらしサポートセンター」への相談が急増しています。

本市としましては、これらの方がホームレスに陥らないように、まずは安定した住まいの確保に向けた支援として、しごと・くらしサポートセンターによる住宅確保給付金の支給や、社会福祉協議会による総合支援資金の貸付、都市整備局による緊急的な市営住宅の提供など、関係機関、関係部署と連携した取組を行っています。

また、こうした支援において、緊急的に食糧が必要な方に対しては、従前よりフードバンク関西と連携し、食糧の提供を実施しているところです。なお、ホームレスの方に対しては、毎年1月に実施するホームレスの実態調査や台風シーズンの注意喚起など、折りに触れて生活保護への移行を促しているところであり、基本的には公的扶助による支援が望ましいものと考えております。(以上)

質問要旨 生涯学習プラザの避難場所について、太陽光パネルが津波等一時避難場所のスペースに影響することはないのか。

---

答弁要旨

生涯学習プラザにつきましては、災害時に必要となる太陽光発電設備設置などの施設計画を踏まえながら指定を行っていることから、スペースへ影響する避難場所のことはございません。

以上

## 質問要旨

これから建設する施設においては、給排水設備を各階の貸室スペースに設置すべきと考えるが、現状はどうか。

---

## 答弁要旨

指定避難所となる生涯学習プラザにおける給排水設備の設置状況は、施設によって異なりますが、調理実習室はもちろん、会議室やホールの控室、和室内にも設置している場合がございます。

また、今後建替え予定の園田東と立花南生涯学習プラザの2館についても同様の状況にあり、施設内の全貸室内とまではいきませんが、給湯室を含めると、各階のいずれかの場所には給排水設備があるため、現状で対応は可能であると考えております。

以 上

質問要旨 新型コロナウイルス感染症を想定した避難所の設置、運営に関するマニュアルの作成はできているのか。

---

### 答弁要旨

本市では、新型コロナウイルス感染症に対応した避難所対策について、5月19日にガイドラインを作成したところでございます。

具体的には、感染症対策の強化として、

感染患者の濃厚接触者や海外からの帰国者等の避難先として、自宅待機者専用の避難所を開設

避難者の健康確認と避難所のゾーニングの実施、換気とソーシャルディスタンスの確保の徹底

必要な衛生用品等の配置

などに取り組むものでございます。

なお、各指定避難場所の面積や間取りが異なることから、現在、これらガイドラインに基づき、個々の避難場所について具体的なゾーニングの詳細計画の作成を進めているところでございます。

以上

## 質問要旨

避難訓練だけでなく、研修会や避難所の設営運営スタッフへの参画や運営訓練の実施を地域防災力向上のために地域と学校とともに実施すべきだと考えるがどうか。

---

## 答弁要旨

避難所での生活が長期化する場合は、行政職員と地域住民や学校関係者等との協働による避難所運営が必要となることから、これまでも避難所に関わる様々な関係機関が参画する訓練を実施してきたところであり、引き続き、この様な訓練や研修を通じて、地域防災力の向上に取り組んでまいります。

以 上

質問要旨 危機管理部局では感染症に関する知見が乏しく専門的知見を有する保健所との連携が必要だが、避難所運営において保健所、医師やスタッフの巡回、心のケア、医師会との協力体制や連携などスキームはできているのか。

---

### 答弁要旨

新型コロナウイルス感染症にかかる避難所運営につきましては、保健援護部と連携を図り、巡回健康相談や避難者の健康状態の調査、こころのケア対策としての保健師等の訪問や面接等による相談活動を行うほか、医師会との連携により、状況に応じて巡回診療の実施に伴う継続的な医療支援を行うこととしております。

以上